

ごうつ

市議会だより

クリスト教愛真高校 三年 梅木結子

海岸遠足にGO!
(浅利海岸)



2020.8
No.144

海へ走り出す キリスト教愛真高校の生徒たち

令和2年度 一般会計補正予算(第1号)

4/30
専決処分補正予算額 **24億3454万円** (補正後総額189億8954万円)

特別定額給付金給付事業

23億6000万円

市民1人につき10万円を給付。

子育て世帯臨時特別給付金給付事業

3324万円

対象児童1人につき1万円を給付。

保健衛生費

926万円

高齢者などへマスクを配布。

商工費

1000万円

信用保証料補助金、地域商業等再起支援事業補助金。

令和2年度 一般会計補正予算(第2号)

補正予算額 **1億8392万円** (補正後総額191億7346万円)

江津市中小企業等持続化応援金

市独自に売上20%以上減少の事業者へ上限20万円を給付。

1億4000万円

消防費

3272万円

避難所のトイレ改修やマスク・消毒液などを購入。

教育費

900万円

桜江給食センター、小中学校の給食準備室などへのエアコン設置。

～江津市議会から国へ意見書を提出～

新型コロナウイルス感染症拡大に伴うさらなる緊急経済対策を求める意見書

1. 今般の緊急経済対策の効果を見極めつつ、「地方創生臨時交付金」「緊急包括支援交付金」「持続化給付金」「雇用調整助成金」等大幅な拡充を図るとともに、事業者に対する徹底した給付型の対策を講じるなど、強力で柔軟な追加の経済対策を大胆に実行できる補正予算を編成し、財源には躊躇なく国債を発行してそれに充てること。
2. 休業した事業者への迅速な損失補償を行うとともに、感染拡大の影響を受けた事業者に対し、給付型の救済措置を講ずること。
3. 今後の経済状況の進展を踏まえ、必要な場合には、雇用の受け皿を確保する措置を含め、更なる経済・雇用対策などを躊躇なく断行すること。
4. 地域経済への影響について、風評被害防止など積極的な対策を講じるとともに、地方自治体が行う各種対策に要する費用に対し十分な財政支援を講じること。

令和2年度 一般会計補正予算(第3号)



当初予算編成後、県補助金の確定した事業などを計上。

補正予算額 **1億5783万円** (補正後総額193億3130万円)

GIGAスクール構想整備事業

5850万円

市内小中学校の校内無線LAN環境及び各教室への端末充電保管庫を整備。

委員質疑

問 学校のクラスで人数は様々であるが、ネットワーク環境整備は対応できるか。

答 様々な課題があるが専門業者と検討を重ね、課題克服に取り組んでいる。

担い手育成対策事業

3109万円

認定農業者の担い手に対し、農業用施設・機械などの導入費を補助し、規模拡大を支援。

委員質疑

問 取り組まれる方の負担はどうか。

答 強い農業・担い手づくり総合支援交付金は2分の1の負担。担い手確保・経営強化支援金も2分の1の負担であるが、負担分は融資を受けることになっている。

追加提案

令和2年度 一般会計補正予算(第4号)



新型コロナウイルス対策として、ひとり親世帯臨時特別給付金及び6月13~14日の豪雨による災害復旧費を計上。

補正予算額 **1億8292万円** (補正後総額195億1422万円)

ひとり親世帯臨時特別給付金

4435万円

令和2年6月分児童扶養手当受給者など、ひとり親世帯に対する国及び市単独分の特別給付金。

委員質疑

問 市内のひとり親世帯すべての状況把握して、給付額など対応すべきでは。

答 いち早く対象のひとり親世帯に届けることが大切。児童扶養手当の現況届や給付金請求の際に状況を確認し把握できる。

現年発生公共土木施設災害復旧事業

8267万円

道路の路肩崩壊、河川及び菰沢公園の災害復旧費。

現年発生農業用施設災害復旧事業

3594万円

農道及び農業用水路の災害復旧費。

委員会 ピックアップ



● 消防団員等公務災害補償条例(一部改正)

政令の変更を受け、消防団員が公務災害の補償を受ける場合の基礎額を増額し、障害補償年金・遺族補償年金での前払い一時金の支給停止期間については、法定利率を適用する。

委員質疑

問 今後、法定利率が変わると消防団員の補償が不利になることがあるのか。

答 法定利率が上がった場合、年金の前払い一時金を受給するにあたって、支給停止期間が長くなり、不利になる場合がある。

● 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例

損害賠償を求める住民訴訟で、訴えられた市長や市職員に対して、「善意でかつ重大な過失がない」と裁判所が判断し、議会が認めた場合、賠償額の一部を免責する。

委員質疑

問 損害賠償の一部免責によって、職務を十分にを行うことができるようになるのか。

答 職員の萎縮を取り除くものと期待している。

● 桜江介護予防拠点施設設置条例を廃止する条例

桜江介護予防拠点施設があった旧川戸小学校解体に伴い設置条例を廃止する。

委員質疑

問 解体によって、これまでやっていた活動に支障はないか。

答 各コミュニティセンターなどで自主的に活動されているので、影響はないと思われる。

● 路線の認定

県道川平停車場線(松川2工区)(後地工区)改築工事により、旧道となる区間を、市道市村上河戸線、市道都治黒松線とそれぞれ認定する。

委員質疑

問 今後のスケジュールについてはどうか。

答 県と協議をしながら進めていくのでまだはつきりとは言えない。亀裂や通行上不備のあるところなどは、県に直してもらってから譲渡される。

○:賛成 ●:反対 △:欠席

議決結果【第2回議会臨時会】			坂手	植田	森川	鍛冶	田中	多田	山根	森川	藤間	石橋	河野	藤田	田中	永岡	森脇
議案番号	件名	議決結果	洋介	好雄	和英	恵巳子	利徳	伸治	兼三郎	佳英	義明	孝義	正行	厚	直文	静馬	悦朗
執行部提案	承認第1号 専決処分報告について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第2号 専決処分報告について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第3号 専決処分報告について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第4号 専決処分報告について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第5号 専決処分報告について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第6号 専決処分報告について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第7号 専決処分報告について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第8号 専決処分報告について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第41号 江津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第42号 令和2年度島根県江津市一般会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員意見第1号 新型コロナウイルス感染症拡大に伴うさらなる緊急経済対策を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長職は表決権なし

○:賛成 ●:反対 △:欠席

議決結果【第3回議会定例会】			坂手	植田	森川	鍛冶	田中	多田	山根	森川	藤間	石橋	河野	藤田	田中	永岡	森脇
議案番号	件名	議決結果	洋介	好雄	和英	恵巳子	利徳	伸治	兼三郎	佳英	義明	孝義	正行	厚	直文	静馬	悦朗
執行部提案	同意第4号 農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意第5号 農業委員会委員の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意第6号 固定資産評価員の選任について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第43号 江津市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第44号 江津市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第45号 桜江介護予防拠点施設設置条例を廃止する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第46号 市道の路線の認定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第47号 令和2年度島根県江津市一般会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第48号 令和2年度島根県江津市一般会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提案 議案第49号 江津市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長職は表決権なし

●江津市議会委員会条例の一部を改正する条例●

「予算委員会」「決算特別委員会」を統合
⇒「予算決算委員会」

毎年9月の決算審査のたびに設置していた「決算特別委員会」を、条例改正で「予算委員会」と統合。常設の「予算決算委員会」に改めました。



市議の

一般質問

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたものです。



※一般質問の全ての内容は市のホームページの「市議会」→「会議録検索」から見るができます。
(ただし掲載は次期定例会の前になります)

市の Q & A

江津市をもっと暮らしやすくするには、こうしたらいいな

A.

地域差があるので、一緒になって取り組む。

Q.

地域によっては、自主防災組織が機能していない。協議だけでなく訓練の実施を。

A.

指定避難所へ感染防止のパッケージ（仕切り）を配備し、配置する災害対策地区班には説明会を行い、備品・マニュアルを配布した。地区班がない避難所については、地域と協議している。

Q.

A **Q**

本市の方針では、指定避難所の感染対策で、入り口での症状確認、動線の分離、1世帯ごとに2mの間隔確保、手洗い・うがい・マスク着用、定期的な換気・消毒などを挙げている。実施可能か。



多田 伸治

Q.

間隔確保では「資材の備蓄が十分でなく、整備の必要がある」とされている。全住民への避難指示に対応できるのか。

A.

全員という想定はしていないが、備蓄品は配備している。

Q.

西日本豪雨の際、市内でも地域の全住民へ避難指示が出た。想定が全員避難でなくてよいのか。

A.

地域の避難所や2階への垂直避難・車中泊などもある。市内東・中・西で備蓄を整えている。

スフィアとは？

難民や被災者への人道支援についての国際基準です。避難所のあり方やプライバシー保護・女性の衛生・ジェンダー・障がい・子育て・介護への配慮の必要性が明記されています。

Q 消毒作業で負担の増えた
教職員の負担軽減を

A 業者委託や臨時スタッフ雇用
などを検討する



森川 佳英

Q 小中学校では、新型コロナウイルス感
染予防のための教室

などの消毒を、教職員が放課
後夜8時頃まで残業して行っ
ているところもある。教育現
場は3密回避と遅れた授業を
取り戻すために多忙となっ
ており、負担軽減が必要。各学
校への指示の状況は。

A 校長会を中心に安心・安全な
学校づくりを進めるよう、手
洗い・咳エチケット・換気など

の徹底、各教科で感染症対策
を示し、学校再開のためのマ
ニュアルを徹底するようお願い
している。

Q 教室などの消毒作業の状況
を把握しているか。

A 校長会・教頭会・事務部会・
養護部会・用務員部会などで
意見聴取しているほか、指導

Q 現場の負担軽減のため、消毒
作業の業者委託を求める。

A 専門業者への委託や、臨時ス
タッフの雇用など、新たな対
策を検討する。

主事が学校訪問の際、意見・
要望を聴いている。消毒は1
日に1回行っており、多くの学
校で教職員全員が分担して、
5分から30分かけて作業して
いる。



学校での
消毒風景

Q 市内における新型コロナウイルス
の検査対応の状況は

A 浜田圏域内でPCR検査を
122人が受けたがすべて陰性



森川 和英

Q 検査や入院・治療の体制は。

A 県が1日の検査可能数を90件
から120件へ増やす。県全体
で入院病床約250床を確保。

Q 困窮者の状況把握は。

A 生活保護で緊急対応が必要
な世帯には、訪問調査を実施。
また、子育て支援課・社会福
祉協議会などの報告で、状況
を把握している。

Q 寄せられた相談内容は。

A 「休校で子どもを預けられず、
仕事を休み、収入が減った」
「収入が減少した。資金貸付
や家賃補助が必要」など。

Q 現状での支援策は。

A 住宅確保給付金、生活困窮
者の生活福祉資金の対象拡
大、貸付限度額の増額、子

Q 相談・支援件数は。

A 令和元年度は相談70件・貸付
5件だったが、3月25日以降
は相談68件・貸付24件。

Q 今後の支援は。

A 国のひとり親世帯への給付金へ
市独自に3万円を上乗せする。



医療センター発熱者待機テント

Q

法的根拠のない休校要請に対し、地域の実情を踏まえ検討したか

A

校長会と連携し、子どももの安全と感染拡大防止の観点から決断



植田 好雄

Q

新型コロナウイルス感染の第2波の可能性があるなか、感染リスクを低減させつつ、学びを保障する教育活動への対応は。

A

継続的な対策が必要で、時短授業や時差・分散登校など、新しい学校での活動様式を考える必要がある。

【放課後児童クラブ】

Q

放課後児童クラブは、学校以上に3密状態となる。感染しても、感染させてもいけない緊張感・責任感のある現場へ、感染防止や保育の責任を丸投げしたまま、開所となつたのではないか。

A

保護者へ利用自粛を要請したほか、支援員と感染症予防対策について意見交換し、必要な措置を講じたうえでの開所だった。

Q

感染による閉所時の勤務扱いや賃金保障は。

A

支援員は、研修で労働状況を確認し賃金保障をする。



津宮放課後児童クラブ

【江津市地域防災計画】

Q

感染症を災害と位置付けて、地域防災計画へ項目を盛り込むべきでは。

A

新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき対応する。

Q

本市独自の新型コロナウイルス対策を

A

市民の雇用・事業・生活を守り力強い回復を支援する

Q

新型コロナウイルス感染症に対する市長の考え方は。

A

国・県の制度と歩調を合わせ、切れ目ない支援を行っていくことが重要。

Q

これまでの支援は。

A

2月から、市内の医療施設や高齢者・障がい者施設に約7万7000枚、保育施設や学校教育施設に約1万3000枚、65歳以上の高齢者や妊婦の方に1人当たり5枚のマスクを配布。また、感染予防に必要なアルコール消毒液を、市内小中学校や済生会江津総合病院へ140ℓ配布した。

Q

ICT環境の整備は。

A

幅広い知識を持つ専門的な方の意見なども取り入れながら、国の制度を最大限に活用

Q

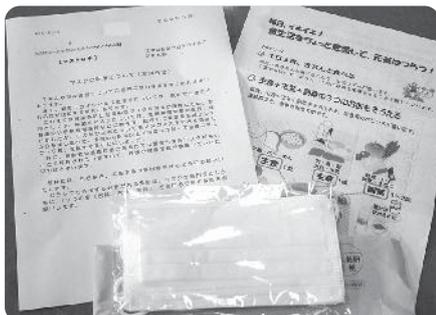
防災行政用無線のデジタル化の進捗状況は。

A

7月にはアナログ波・デジタル波の並行運用を開始する。7月以降、デジタル戸別受信機への交換・配布を行い、来年3月には更新を完了する予定。



河野 正行



65歳以上の高齢者に市が独自に配布したマスク

議長メッセージ

江津市議会では、県内での感染確認を受け、4月に健康管理の徹底など感染拡大防止にむけて各議員が取り組んできました。市民生活の不安や不便さの解消にむけて、現状把握に努め、市の対策本部との連携を図る中、国による特別定額給付金事業など、いち早く市民の皆様へ届けるよう専決処分により補正予算を承認しました。

また、飲食業や宿泊業など市内事業者の皆様が甚大な影響を受けていることを受け、6月

4日の臨時議会において、「新型コロナウイルス感染症拡大に伴うさらなる緊急経済対策を求める意見書」を全会一致で採択し、政府に提出しました。

江津市議会としては、感染拡大防止対策とともに地域経済の回復と市民生活の安定にむけ、市民に寄り添った施策につながるよう取り組んでまいります。

江津市議会議長 森脇 悦朗

市議会における新型コロナウイルス感染症への対応について

—市議会として避けるべき事態を次の通りとする—

■ 議会機能の停止 ■ 議会内でのクラスターの発生

具体的な取り組み

① 会期・時間の短縮

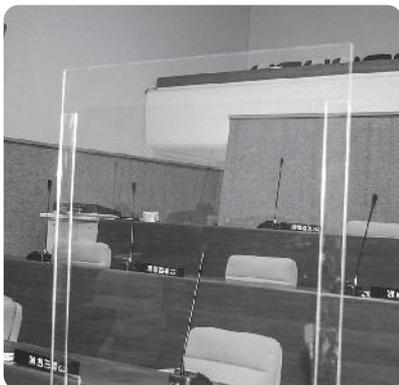
- 一般質問を1日に限定
- 常任委員会の同日開催
- 議長・副議長選の延期

② 環境整備

- 議場に大型扇風機 設置
- 座席間隔の拡大
- 発言席へアクリル板設置
- 傍聴席の人数制限
- 執行部説明者の入室制限
- マスク着用/検温など

③ 行政視察について

- 本年度は、行政視察を中止
- 他自治体からの視察は、9月までの受入れ中止



アクリル板設置



傍聴席の様子



大型扇風機設置

江津市議会 魅力化推進協議会を設置

江津市議会では、これまでの議会改革の取り組みをさらに推進し、議会の魅力化や議員のなり手不足解消、様々な議会改革を進めるため、「江津市議会魅力化推進協議会」を設置いたしました。

下記のメンバーで協議を重ね、来年3月を目途に、より良い建設的な案を議長に答申する予定です。

- 座長** 河野正行 **副座長** 山根兼三郎
委員 坂手洋介 / 植田好雄 / 鍛治恵巳子
 田中利徳 / 多田伸治

中国市議会議長会

- 正副議長普通表彰
 (正副議長3年以上)
 森脇 悦朗

- 一般表彰
 (議員10年以上)
 藤間 義明
 森川 佳英
 山根 兼三郎
 多田 伸治

全国市議会議長会

- 一般表彰
 (正副議長4年以上)
 田中 直文



次回9月定例会

請願・陳情締切／8月21日午前中まで

日	月	火	水	木	金	土
8/23	24 委員会 (議会運営) 9:30~	25 全員協議会 9:30~	26	27	28 委員会 (議会運営) 15:00~	29
30	31	9/1 本会議 10:00~	2	3 議員連絡会 9:30~	4	5
6	7 本会議 (一般質問) 10:00~	8 本会議 (一般質問) 10:00~	9 委員会 (総務民生) 9:30~	10 委員会 (建設経済) 9:30~	11 委員会 (予算決算) 9:30~	12
13	14 委員会 (予算決算) 9:30~	15 委員会 (予算決算) 9:30~	16 委員会 (予算決算) 9:30~	17 委員会 (予算決算) 9:30~	18 情報交換会 9:30~	19
20	21	22	23	24 本会議 14:00~	25	26

※開始時間は予定です。

議会を傍聴しよう
 江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁3階の議会事務局までお越しください。

議会へ参加しよう
 市政に対して意見や要望があれば、議会へ請願・陳情することができます。請願の場合は市議会議員の紹介が必要です。お気軽にご相談ください。

編集後記

新型コロナウイルス感染症に対する非常事態宣言は解除されましたが、教育・経済などに大きく影響が出ています。国や県、市において特別定額給付金や中小企業等持続化応援金など様々な支援が行われていますが、普段の生活に戻るための見通しは未だ明確には見えません。ワクチンや治療薬の早期開発が望まれます。

第二波、三波に備えての対策、災害時における避難行動など、新しい生活様式を模索していく必要があります。

市民の皆さんが安心・安全に生活していくことができるよう、市議会として取り組んでいきます。

(坂手 洋介)

市議会だよりは
こちらから



- 編集・発行責任者
 議長 森脇 悦朗
 ■市議会だより編集特別委員会
 委員長 鍛治 恵巳子
 副委員長 坂手 洋介
 委員 植田 好雄
 委員 多田 伸治
 委員 山根 兼三郎
 委員 河野 正行
 委員 永岡 静馬